

# 「ガス安全高度化計画2030」の 取組状況について (関係事業者等)

2026年3月9日



一般社団法人

日本ガス石油機器工業会

# アジェンダ

## 1. 概要

## 2. 消費段階のアクションプラン —機器・設備対策—

## 3. 消費段階のアクションプラン —周知・啓発—

# 1. 概要

(一社) 日本ガス石油機器工業会では、ガス安全高度化計画2030のうち、消費段階のアクションプランに対する主な取組みを報告する。

## 対 策

## 具体的な実施項目

### □ 機器設備対策

○安全型機器・設備の更なる普及拡大

・安全型ガス機器（Siセンサーコンロ等）の普及

### □ 周知・啓発

○家庭用需要家に対する安全意識の向上のための周知・啓発

・非安全型機器・経年設備の取替えのすすめ  
・安全性の高いガス栓・接続具の普及  
・誤使用事故防止に関する啓発  
・機器使用時の換気励行のお願い

○関係事業者への安全意識向上のための周知・啓発

・非安全型機器や誤接続に関する周知・啓発

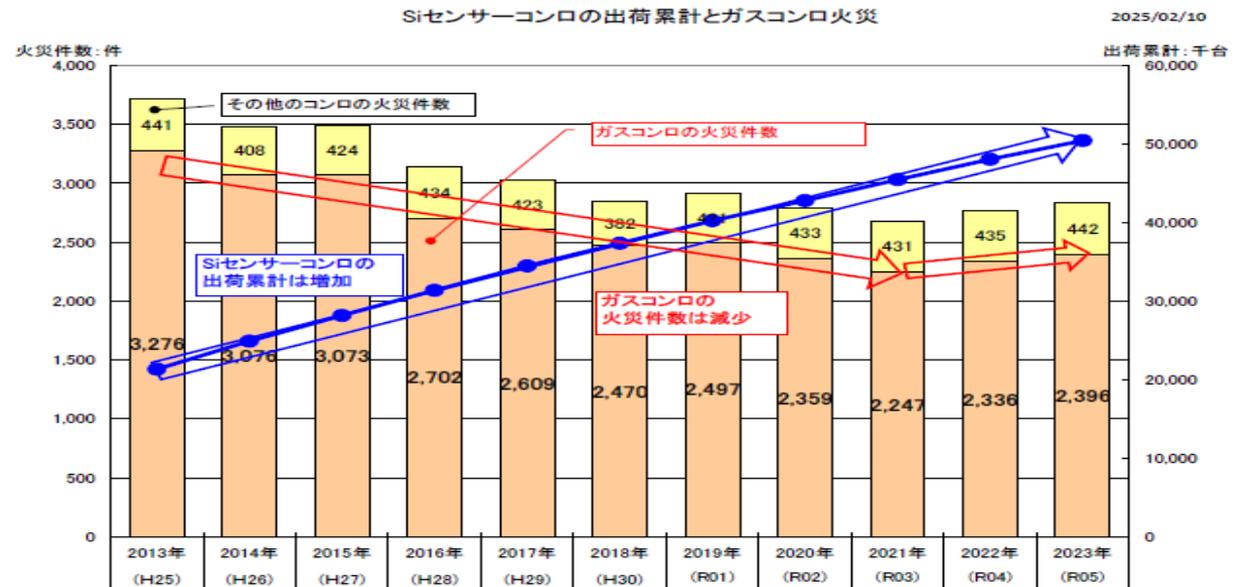
## 2. 消費段階のアクションプラン —機器・設備対策—

### アクションプラン

安全型機器・設備の  
更なる普及拡大  
・安全型ガス機器  
(Siセンサーコンロの  
普及拡大)

### 主な取組状況

2008年から販売を開始したSiセンサーコンロの出荷台数が2025年10月末で累計**5,255万台**を突破した。  
下記のグラフから分かるようにSiセンサーコンロの普及が進んでいくにつれて、火災件数については減少していき、現状ではピーク時の半数以下となっている。  
今後も、ガス機器の安全性や利便性の向上に取り組むとともに一層の普及促進を図り、ガスのあるスマートな暮らしをサポートしていく。



# 3. 消費段階のアクションプラン 一周知・啓発（その1）

## アクションプラン

家庭用需要家に対する安全意識の向上のための周知・啓発

- ・非安全型機器・経年設備の取替えのすすめ



会場風景

## 主な取組状況

- ①消費者対象の安全啓発活動として、全国消防を窓口にした婦人防火クラブを始めとする防火安全講習会等、全国女性団体連絡協議会主催の製品安全セミナーへ全国68会場（12月末まで）に講師を派遣し、誤使用事故防止や安全型ガス機器や安全性の高いガス栓・接続具への取替えを進めている。

### 日々の防火・防災

消費者向け防災講習 2025年度  
※令和6年版 消防白書 子-295頁

### ガス、石油燃焼機器の安全・安心な使い方



セミナー資料

製品と安全機構

	ホースガス栓 (～1970年代半ば)	ホースガス栓 (1970年代後半～1980年代後半)	ヒューズ機構付 ホースガス栓 (1980年代半ば～2010年代後半)	オンオフ機構付 ホースガス栓 (1990年代～)	ガスコンセント (1990年代～)
ガス栓	ガス栓	ガス栓	ガス栓	ガス栓	ガス栓
ガス栓	なし	なし	a.ヒューズ機構	a.ヒューズ機構 +b.オンオフ機構	a.ヒューズ機構 +c.つまみがない機構
接続具	なし	なし	なし	なし	なし
安全機構	なし	なし	なし	なし	なし

安全機構  
a.ヒューズ機構：接続したホースがガス栓より外れた時、ガスの流れを遮断する機構です。（図参照対象、1983年11月5日）  
b.つまみがない機構：申請済（図参照対象）である、つまみがない機構です。（申請済対象）  
c.つまみがない機構：つまみがないため、申請済（図参照対象）がありません。（申請済及び接続不良対策）  
（ソケットと接続面に接続すると、ガスが漏れ出ます。必ず、ガスが止まります。）

※5年間の事故の60%は、「ガスコンセント」であれば防げた事故となります。  
※古いガス栓は、安全性の高い「ガスコンセント」への交換をおすすめします。

Copyright © 2023 Japan Industrial Association of Gas and Kerosene Appliances All Rights Reserved

# 3. 消費段階のアクションプラン 一周知・啓発（その2）

## アクションプラン

## 主な取組状況

家庭用需要家に対する安全意識の向上のための周知・啓発

・非安全型機器・経年設備の取り替えのおすすめ

②春と秋の全国火災予防運動に合わせ、全国805か所の消防署等に「ガス燃焼機器には寿命があります」、「ストップガスコンロ火災」等のチラシを合計368,000部配布した。



ガス燃焼機器には寿命があります チラシ



ガスコード・ソケットには寿命があります チラシ



ストップガスコンロ火災 チラシ

③事故を未然に防止するため経年劣化がはじまる前に点検を実施するよう「あんしん点検なるほど読本」を取りまとめ、ホームページに掲載し啓発している。



# 3. 消費段階のアクションプラン 一周知・啓発（その3）

## アクションプラン

## 主な取組状況

家庭用需要家に対する  
安全意識の向上のための  
周知・啓発

・非安全型機器・経年  
設備の取替えの  
おすすめ

④2020年から2024年までの5年間で、ガス栓とガス機器をつなぐガスコードやソケットで起きた事故を分析したところ、経年劣化に伴う製品事故（火災等）が増えている。また、製品事故（火災等）の77%が使用者の不注意が原因であった。事故を防ぐために安全啓発チラシを関連団体と連名で作成し、ホームページに掲載、今後消費者セミナー等で消費者に配布し注意喚起を行う。

**今、お使いのガスコードやソケットはここにご注意ください!**

2019年から2023年までの5年間で、ガス栓とガス機器をつなぐガスコードやソケットで起きた事故が増えたところ、経年劣化に伴う製品事故（火災等）が増えています。また、製品事故（火災等）の77%が使用者の不注意が原因でした。事故を防ぐためにこの啓発のガスコードや、ゴム管用ソケットをご確認ください。

**何年お使いでしょうか？**  
ガスコードやゴム管用ソケットには寿命があり目安は7年です。  
製造年月から寿命をチェックしましょう。  
色分けが容易に判別できるように、製造年月を明記し、打点または凸凹の形状が判別しやすいように、外観上異質ながらもガス機器を取り替える際、または7年経過後を目安に新しいものと取り替えてください。

**製造年月の確認方法**

バーコードに記されている情報

バーコードに記されている情報

2410の場合 → 2024年10月製

2410の場合 → 2024年10月製

日本ガス協会  
一般財団法人日本ガス機器検査協会  
一般社団法人日本ガス機器検査協会  
一般社団法人日本ガス機器検査協会  
一般社団法人日本ガス機器検査協会

**ちゃんと接続されていますか？**  
きちんと接続されていないと接続不十分によるガス漏れ事故や火災事故につながります。ソケットとガス栓との接続は背面で確認しましょう。

**ソケットとガス栓の接続例**

背面が見えるか確認してください。

きちんと接続されている場合 (不完全接続)

はずれている場合 (不完全接続)

指先が完全に隠れている

指先が隠れている

**内部にゴミが入っていませんか？**  
ソケットにゴミが入っていると事故の原因となります。ソケットを接続するときは、ソケットの内部にゴミが入らないように注意しましょう。

指先はしっかりと確認してください。

使用しないときはキャップをつけましょう。

**下記のプラグやゴム管もご確認ください。**  
器具用スリムプラグ、ガス栓用プラグ、ゴム管（ソフトコード）も同様に対象上異質ながらもガス機器を取り替える際、または7年経過後を目安に新しいものと取り替えてください。

ガス栓用プラグ

器具用スリムプラグ

古いガス用ゴム管

壊れかかっているゴム管

ひび割れ

変形

ガス栓用プラグ

器具用スリムプラグ

ゴム管（ソフトコード）

# 3. 消費段階のアクションプラン 一周知・啓発一（その4）

## アクションプラン

## 主な取組状況

家庭用需要家に対する  
安全意識の向上のための  
周知・啓発

・ 機器使用時の換気  
励行のお願い

⑤ 小型湯沸器やガス暖房機器使用時には換気する。  
安全なガス機器への取り替えのすすめをホーム  
ページで啓発している。

**ガス湯沸器やガス暖房機をご使用の皆様へ**

ご使用中は **必ず換気** をしてください

ガスが燃えるには、新鮮な空気が必要です。換気が不十分な状態でガス機器を使用すると、不完全燃焼によるCO（一酸化炭素）中毒を招き、死亡事故にいたるおそれがあります。ガス小型湯沸器やガス暖房機などのガス機器を室内でご使用の際は、必ず換気をしてください。

**ガス小型湯沸器** ご使用の際は、換気扇を回すか、窓を開けてください。



**ガス暖房機** ガスファンヒーター・ガスストーブをご使用になるときは、1時間毎に1～2回（1～2分）は窓を開けましょう。

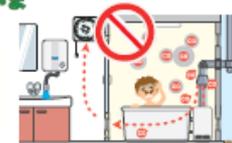


換気は2ヶ所以上の窓を開けて、風の通り道を設けると効率よくできます。

**こんな時には、決して換気扇を回さないでください！**

**浴室に設置 C F 式ガスふろがま**

C F 式（新気型[燃焼]式）ガスふろがまを使用しているときは、ガス小型湯沸器や換気扇を使用しないでください。



浴室内に換気が滞り、CO（一酸化炭素）中毒になるおそれがあります。

**安全なガス機器へのお取り替えのすすめ**

異常を感じたら使用を中止してご連絡ください

ガス機器の使用中に火が燃えたり、イヤなおいが出たり、炎の黄色、ススの付着、その他異常が見られた場合は、点検が必要です。詳しくはガス機器販売店又はメーカーご担当窓口までご相談ください。

- 1 火が燃える
- 2 火が臭える
- 3 まだ火をつけない

ガス機器も長期使用していると、熱・湿気・ほこりなどの影響や部品の経年劣化により安全性を損ない、不完全燃焼が発生するとCO（一酸化炭素）中毒を招き死亡事故につながるおそれがあります。

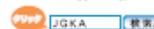
**不完全燃焼防止装置の付いた最新のガス機器に取り替えましょう**



屋内設置型の給湯器のお取り替えは、屋外型がおすすめ  
屋外設置型ガス給湯器は給気（換気）不足や排気筒腐食による室内への排気漏れ等の心配もなく安心してご使用いただけます。快調で安心な住まいのために、ぜひ屋外型をご検討ください。

ガスで広がるさらさら快適・安全な暮らし

一般社団法人  
**日本ガス技術協会**  
〒101-0046 東京都千代田区神田2-11  
www.jgka.or.jp



新しい機器へのお取り替えは、  
最近のガス機器販売店にご相談ください。

### 3. 消費段階のアクションプラン —周知・啓発—（その5）

#### アクションプラン

家庭用需要家に対する  
安全意識の向上のため  
の周知・啓発  
・その他（点検詐欺）

#### 主な取組状況

電話や訪問で突然給湯器の点検を持ち掛け、不安をあおって給湯器の交換を迫ったり、故障していると偽り、偽の部品を見せ交換したかのように見せ、修理代金を要求する悪質な事例が多く報告されており、HPで下記のとおり啓発している。

(一社)日本ガス石油機器工業会

#### 悪質な点検・修理業者にご注意ください!!

最近、当工業会のチラシを使って、ガス・石油給湯機（以下「給湯機」）の点検や修理を口実にご自宅を訪問し、給湯機の交換を勧めたうえで、不当に高額な交換費用の提案やご自宅での居座り、あるいは、故障した際に自社に連絡が来るよう給湯機に無断で自社のシールを貼るなどの、いわゆる「点検詐欺」と思われる情報が多数寄せられています。

#### 以下の点に十分ご注意ください。

- ・当工業会は給湯機の点検を実施しておりません。
- ・お客様からの要請がなければ、点検業者がお客様宅にご連絡することはありません。
- ・お客様との約束なく、点検業者が突然ご自宅を訪問することはありません。
- ・点検をご希望される場合は、購入した販売店がメーカーにお問い合わせください。
- ・点検を受ける際は、必ず訪問者の身分証、点検業者の連絡先等を確認してください。
- ・提案された交換費用が高いと感じられた場合は、他の業者にも相見積もりを依頼するなど、よく検討するようにしてください。



### 3. 消費段階のアクションプラン ー周知・啓発ー（その7）

#### アクションプラン

#### 主な取組状況

関係事業者への安全意識向上のための周知・啓発

③経済産業省製品安全課のネットパトロール事業への協力。主にC to Cのネットモールで売り買いされている製品において、安全基準を満たさないPSマーク無し製品やリコール品をリストアップして、製品安全課へ提出した。

リコール品については、製品安全課からモール事業者に対し、削除指示を出して頂き、PSマークなし品については、モール事業者と意見交換を実施し、全て削除された。

以上